

# 一般国道 8 号 <sup>さいねん</sup> 西念立体 ( <sup>かなざわ</sup> 金沢地区交通対策 ) の完成 石川県金沢市

## 1 . 事業の概要

金沢地区交通対策は、一般国道 8 号の金沢市内における交通混雑の緩和を図ることを目的とした金沢市 <sup>いままち</sup> 今町から <sup>まつとう</sup> 松任市 <sup>ふくどめまち</sup> 福留町に至る延長約 24.1 km の事業です。

## 2 . 事業の経緯

本事業は、昭和 62 年度に事業化し、平成 7 年度に <sup>まつしま</sup> 松島北交差点、平成 8 年度に <sup>たなか</sup> 田中交差点の立体化を完成しています。

また平成 14 年度に、西念交差点の海側の立体化が完成しています。

## 3 . 平成 16 年度の実施内容

平成 16 年度は、西念交差点の山側立体の工事を推進し、金沢市 <sup>みなみしんぼまち</sup> 南新保町から <sup>にのみやまち</sup> 二宮町間 L = 1.0 km について、立体化を完成、供用を開始する予定です。



西念立体の全景

# 一般国道8号 おおの大野大橋（くろさき黒埼拡幅）の完成 にいがた新潟県新潟市～しろね白根市

## 1. 事業の概要

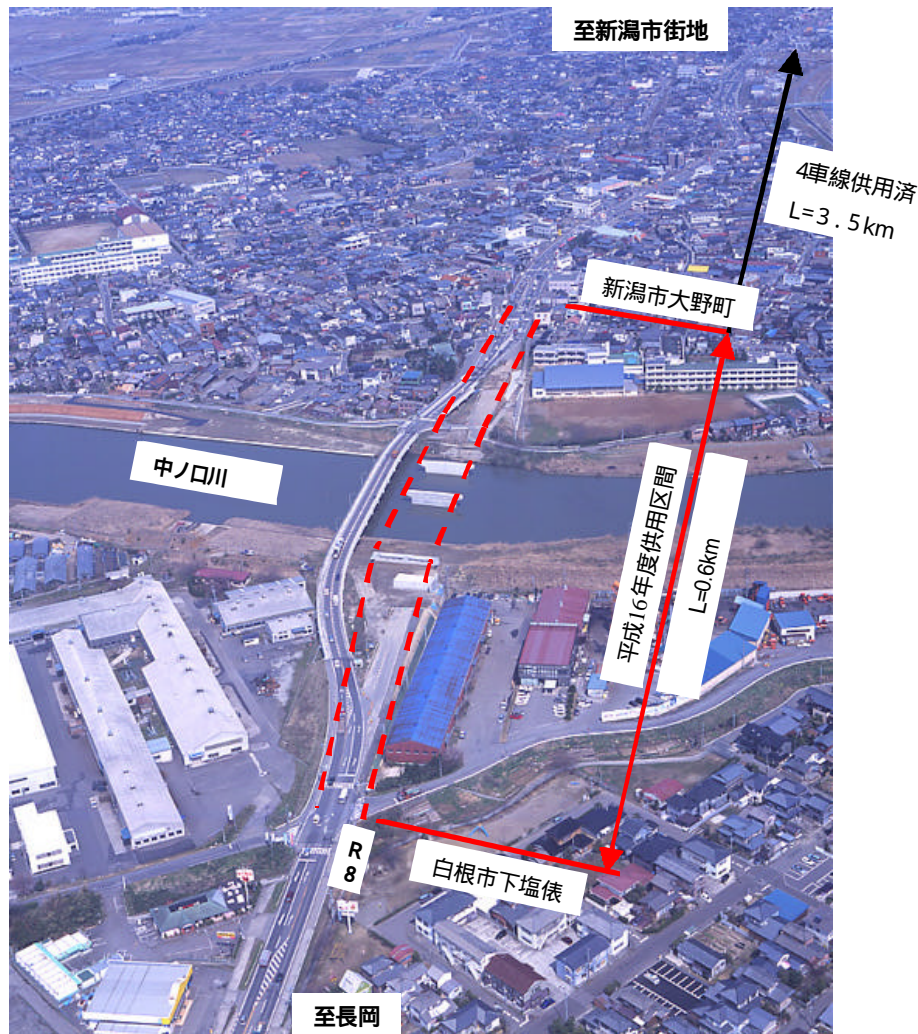
黒埼拡幅は、一般国道8号の新潟市から白根市間の交通混雑の緩和と交通事故の削減を目的とした新潟県新潟市しもやまだ下山田から白根市下塩俵しもしおだわらに至る延長約4.1kmの拡幅事業です。

## 2. 事業の経緯

本事業は、昭和47年度に事業化し、同年度に用地買収、昭和49年度に工事着手しており、これまでに延長約3.5kmについて、4車線化を完成、供用されています。

## 3. 平成16年度の実施内容

平成16年度は、大野大橋（L=142m）上部工及び舗装工事を推進し、新潟市大野町おおのまちから白根市下塩俵間L=0.6kmについて、4車線化を完成、供用を開始する予定です。



工事推進中の大野大橋

# 一般国道416号 尾小屋布橋バイパスの完成

## 石川県小松市

### 1. 事業の概要

尾小屋布橋バイパスは、小松市南東部地域にあるスキー場などのレジャー施設へのアクセス道路となっている現道沿線住民の安全な生活道路の確保を目的とした、延長5.0 kmの事業です。

### 2. 事業の経緯

本事業は、平成7年度に事業化し、同年度に用地買収、平成8年度に工事着手し、これまでに3.7 kmを供用しております。

また、平成15年度は、道路改良工事を促進し、現道拡幅部L = 0.5 kmを供用しております。

### 3. 平成16年度要求の概要

平成16年度は、トンネル工事等の道路改良工事を促進し、未供用区間である小松市尾小屋地区L = 0.8 kmの供用により完成します。



上空より尾小屋岩上間を望む

# とやまかんじょう 主要地方道富山環状線の完成

## ねい ふちゅうまち 富山市～婦負郡婦中町

### 1. 事業の概要

主要地方道富山環状線は、富山市街地の環状道路の一部を形成し、北陸自動車道富山IC・一般国道8号・特定重要港湾伏木富山港等を連絡し、現道の幅員狭小区間の解消、富山市街地の交通渋滞の緩和を図ることを目的とした事業です。

### 2. 事業の経緯

本事業は、平成10年度に事業化し、平成15年7月に延長約1kmを部分供用しています。

### 3. 平成16年度要求の概要

平成16年度は、改良・舗装工事を促進し、全線完成4車線供用を図ります。



事業区間の全景

# 一般国道470号 穴水道路の整備推進

石川県輪島市～鳳至郡穴水町

## 1. 事業の概要

能越自動車道（石川県輪島市～富山県砺波市・延長約100km）は、高規格幹線道路の一般国道の自動車専用道路として整備を進めており、能登地域・富山県西部地域と三大都市圏との交流を促進し、産業・経済・文化の発展に大きく寄与する道路です。

穴水道路は、「能越自動車道」の一部として、石川県輪島市三井町（仮称：能登空港IC）から穴水町此木（仮称：此木IC）に至る延長約6.2kmの事業です。

## 2. 事業の経緯

本事業は、能登空港（平成15年7月開港）へのアクセス強化を目的として、平成9年度に事業化し、平成11年度に用地買収、平成12年度に工事着手しています。

## 3. 平成16年度の実施内容

平成16年度は、能登空港ICから此木IC間の改良及び橋梁工事を推進します。



工事推進中の穴水道路此木IC周辺

# 一般国道116号 巻バイパスの部分供用 新潟県西蒲原郡巻町

## 1. 事業の概要

巻バイパスは、一般国道116号の巻町市街地の交通混雑の緩和と交通事故の削減を目的とした新潟県西蒲原郡巻町下和納から同町中郷屋に至る約4.9kmの事業です。

## 2. 事業の経緯

本事業は、平成元年度に事業化し、平成4年度に用地買収、平成7年度に工事着手しています。

## 3. 平成16年度の実施内容

平成16年度は、改良・橋梁及び舗装工事を推進し、巻町赤縮から中郷屋間L=3.3kmについて、暫定的に2車線で供用を開始する予定です。



工事推進中の巻バイパス中郷屋周辺

# 一般国道403号 こすどたがみ 小須戸田上バイパスの部分供用 なかかんばら こすどまち みなみかんばら たがみまち 新潟県中蒲原郡小須戸町～南蒲原郡田上町

## 1. 事業の概要

一般国道403号は、新潟県新潟市を起点とし、長野県松本市に至る幹線道路です。

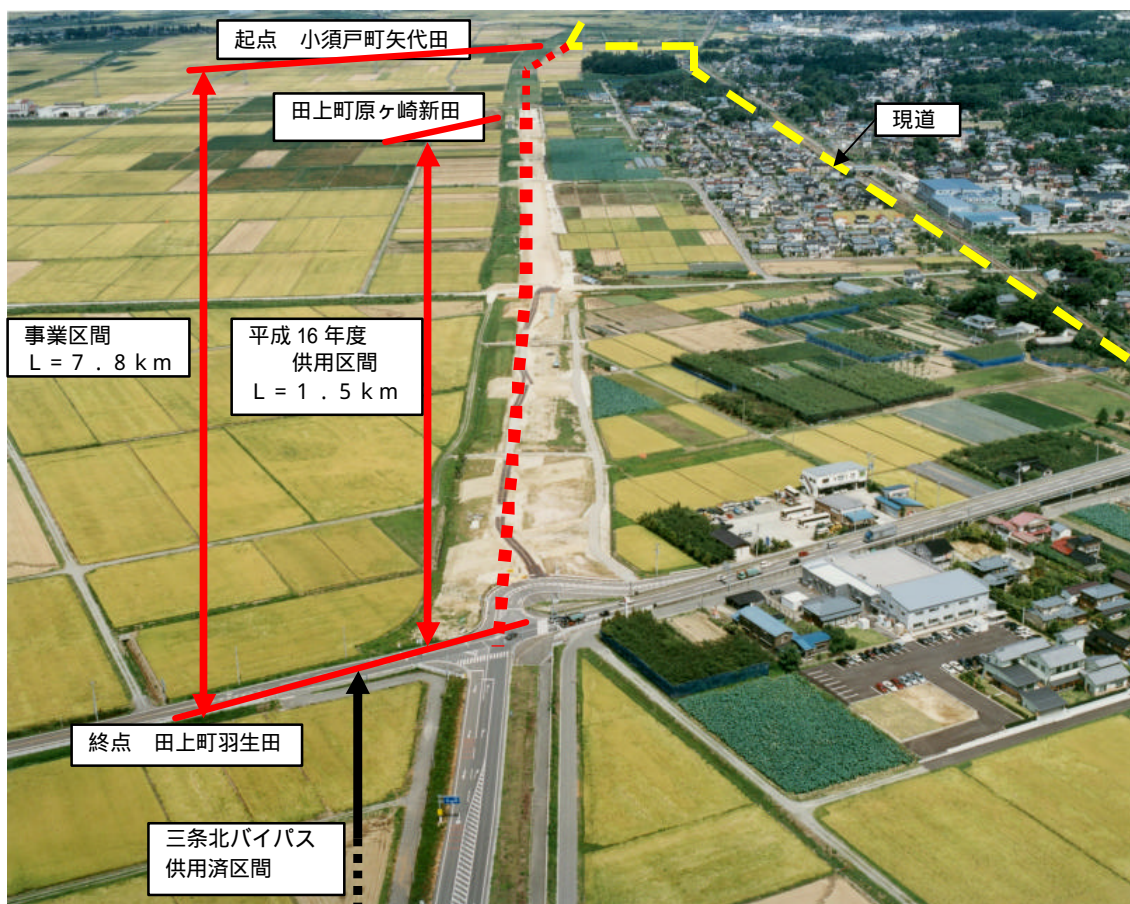
小須戸田上バイパスは、小須戸町と田上町を連絡する現道の交通渋滞を緩和し、安全で円滑な交通の確保と物流の効率化を図ることを目的とした延長7.8kmの事業です。

## 2. 事業の経緯

本事業は、平成8年度に事業化し、平成10年度に用地買収、平成11年度に工事に着手しています。

## 3. 平成16年度要求の概要

平成16年度は、舗装工事などを促進し、田上町原ヶ崎新田から同町羽生田間延長L = 1.5kmを部分供用します。



供用予定区間の全景

かしわざきたかはまほりのうち  
**主要地方道 柏崎高浜堀之内線の整備促進**  
 かりわ にしやままち ながおか  
**新潟県刈羽郡西山町～長岡市**

1. 事業の概要

主要地方道柏崎高浜堀之内線は、柏崎市を起点とし、西山町、長岡市等を経由し堀之内町に至る幹線道路です。

本事業は、西山町と長岡市を連絡する地蔵トンネルの老朽化対策及び信号機による片側交互通行の解消を図るため、新たな（仮称）地蔵トンネル(L=682m)の整備を行う事業です。

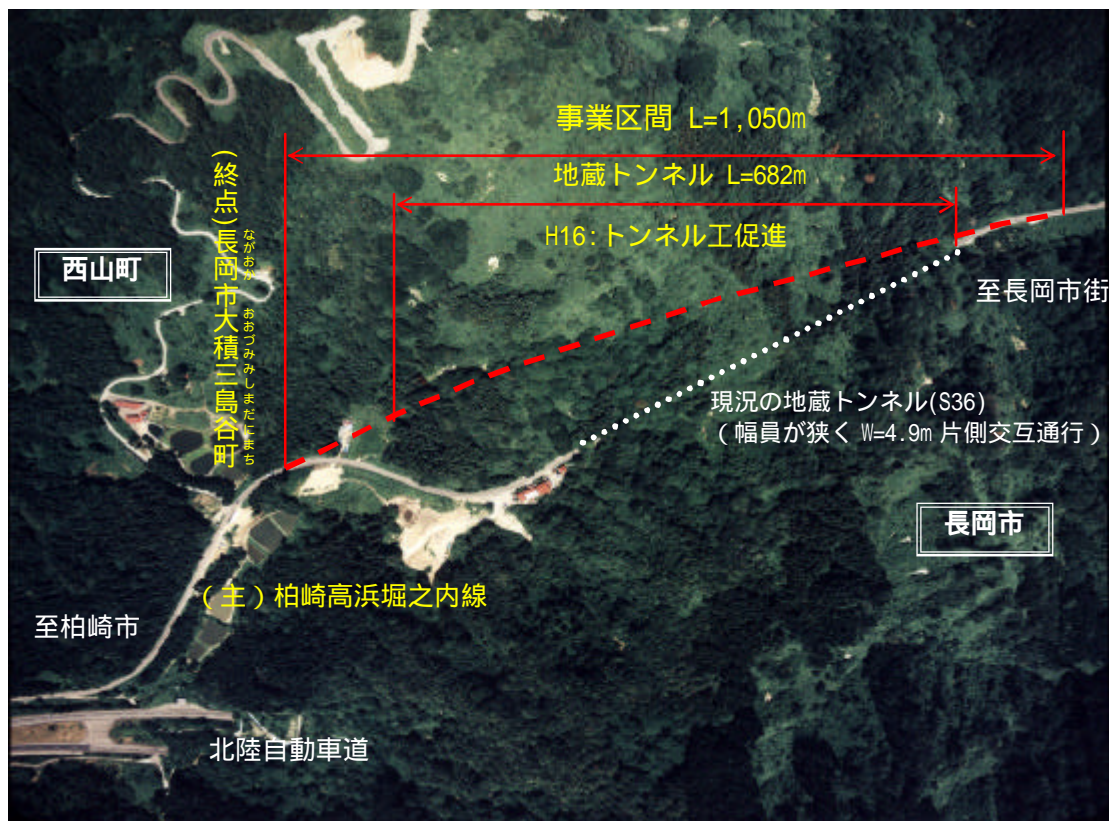
2. 事業の経緯

本事業は、平成 14 年度に事業化し、同年度に用地買収、平成 15 年度にはトンネル工事に着手する予定です。

また、平成 15 年 4 月 1 日に地形的な制約により相互の交流が遅れている市町村間等を連絡する大規模なトンネルを重点的に整備する「交流ふれあいトンネル」整備事業に認定されています。

3. 平成 16 年度要求の概要

平成 16 年度は、地蔵トンネルの工事を促進します。



事業区間の全景

# 新潟みなとトンネルの全線供用に向けた整備推進

## 新潟港：新潟県新潟市

### 1. 事業の概要

#### 1) 目的

港湾から発生する貨物運搬車両の交通円滑化と、新潟市内の交通渋滞を緩和して物流・人流の効率化を図るとともに、新潟西港～空港～東港の物流機能の連携強化を図ります。

#### 2) 諸元

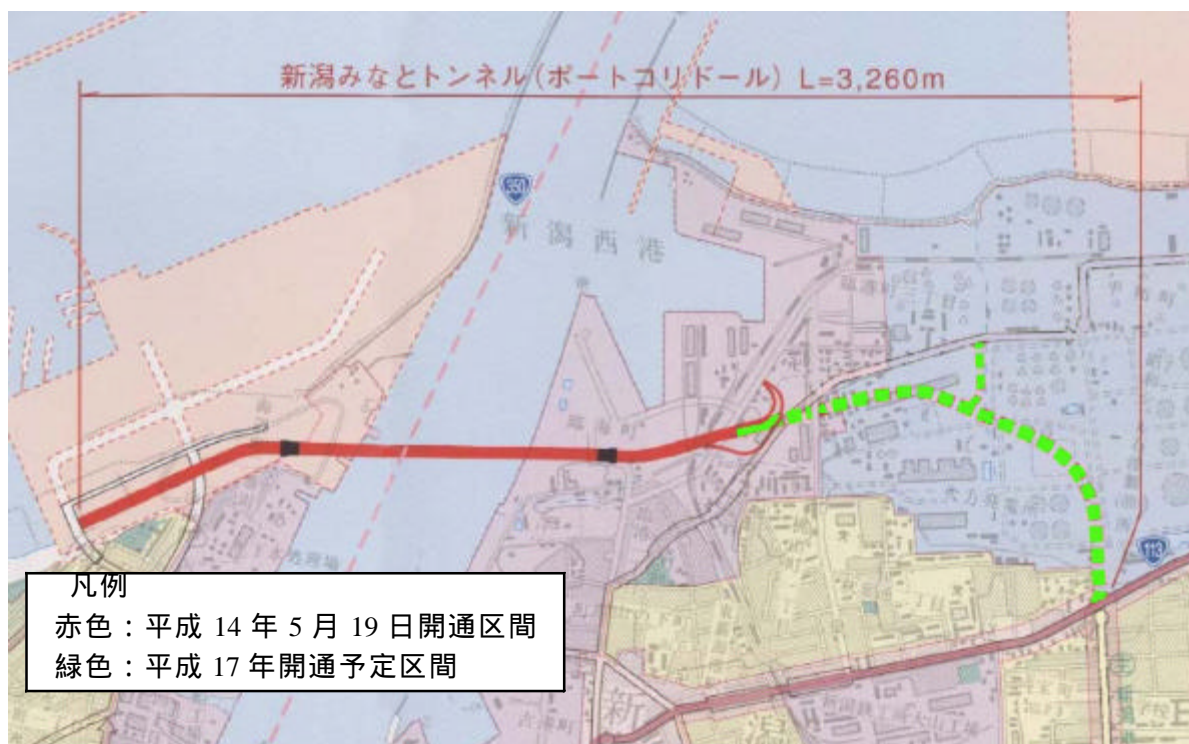
計画延長：約3,260m      車線数：往復分離4車線  
1車線の幅員：3.25m      最急縦断勾配：4.0%以下  
設計速度：60km/h

### 2. 事業の経緯

昭和62年度に事業に着手し、平成14年5月19日に全体計画延長約3.3kmのうちトンネル部分を含む約2kmが開通しました。残る約1.3km区間の整備を進めています。

### 3. 平成16年度概算要求の内容

平成17年の全線供用に向け、右岸側の擁壁部の工事や取付道路等の整備推進を図ります。



# 港湾拡張の整備推進

～ 静脈物流拠点港(リサイクルポート)の整備推進～

姫川港：新潟県糸魚川市

## 1. 事業の概要

姫川港は、周辺地域から豊富で良質な石灰石が産出されることから化学工業、セメント工業が発展、取扱貨物量も年々増加しており、その増加する貨物量やセメント船の大型化に対応するため、岸壁(-10m)の整備と航路・泊地の増深、拡幅を進めています。また、平成15年4月にリサイクルポートの指定を受け、静脈物流拠点港としての整備を進めています。廃棄物をセメント焼成やバイオマス発電等に利用しており、循環型社会の構築の一翼を担っています。

## 2. 事業の経緯

平成10年度に事業に着手し、平成13年度に岸壁(-10m)を完成供用しました。引き続き、航路泊地の増深・拡幅、港の拡張整備を進めています。

## 3. 平成16年度概算要求の内容

引き続き、護岸(防波)、防波堤(西)、航路(-10m)、航路(-10m)東防波堤撤去等の整備、及び防塵柵の完成を図ります。



姫川港の現況 (平成13年11月撮影)

# 多目的国際ターミナル[岸壁(-14m)]の整備推進

## 伏木富山港：富山県高岡市

### 1. 事業の概要

伏木富山港伏木地区に、港湾物流コストを削減するとともに船舶の大型化に対応するため、多目的国際ターミナルの整備を図ります。

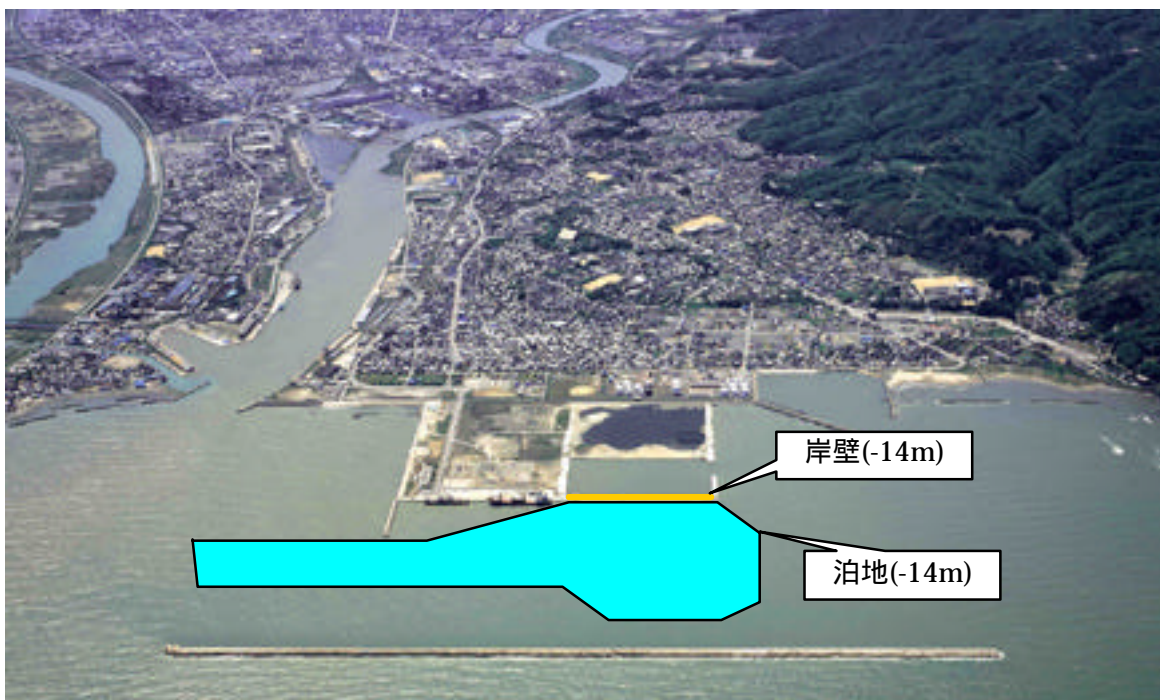
### 2. 事業の経緯

航路の埋没浚渫からの脱却と船舶の大型化への対応および危険物取扱施設の市街地からの分離を図るため平成元年度から外港建設に着手しています。

平成12年度より、伏木地区背後に立地している企業の陸送距離短縮による物流コスト削減および船舶の大型化に対応するため、多目的国際ターミナルの整備推進を図ります。なお、平成17年度からの多目的国際ターミナルの供用開始を目指し、岸壁前面泊地を水深-12mで暫定完成を図ります。

### 3. 平成16年度の実施内容

岸壁(-14m)および泊地の整備を推進します。



伏木富山港（伏木地区）の現況（平成14年5月撮影）

# 臨港道路(富山新港東西線)の整備推進

～新湊大橋(仮称)～

伏木富山港：富山県新湊市

## 1. 事業の概要

### 1) 目的

伏木富山港新湊地区において分断されている港口部を結び、港湾関連交通の円滑な処理を図ります。

### 2) 諸元

計 画 延 長：約 3,600 m	車 線 数：2 車線(3.5m × 2 車線)
主橋梁部形式：5 径間連続複合斜張橋	桁 下 空 間：最高水面 + 4.7 m
設 計 速 度：50 km/h	最急縦断勾配：4.0%以下

## 2. 事業の経緯

平成9年度より現地交通量調査、交通需要予測、地盤調査、土質調査、予備設計等を実施し、経済性、利便性および技術的課題についての検討を行い、平成14年度に現地着手しています。

## 3. 平成16年度概算要求の内容

東西アプローチ下部および東西側径間下部等の整備を推進します。



伏木富山港(新湊地区)新湊大橋(仮称) イメージパース

# 臨港道路(外港1号)の整備推進

～ 新伏木港大橋（仮称）～

伏木富山港：富山県高岡市

## 1．事業の概要

外港展開を進める伏木富山港（伏木地区）に於いて、港湾貨物や人の円滑な流動のため、臨港道路(L=4,000m、暫定2車線)の整備を行います。

## 2．事業の経緯

平成4年度に事業着手し、伏木外港の整備に合わせ 期工事として橋梁を含む延長1,500m（暫定2車線）の早期供用を目指し、整備を進めているものです。

## 3．平成16年度概算要求の内容

引き続き用地補償ならびに道路部・橋脚部の整備推進を図ります。



新伏木港大橋(仮称) イメージパース

# 港湾拡張の整備推進

魚津港：富山県魚津市

## 1. 事業の概要

漁協の統合など漁業形態の変化ならびに貨物量の増加に対応するため、岸壁の大型化、拡張整備を進めています。

また、周辺は屋気楼のビューポイントであり、良好な港湾環境を創出するため緑地の整備も進めています。

## 2. 事業の経緯

平成6年度に事業に着手し、岸壁（-4.5m）と背後のふ頭用地については、平成15年度末に魚市場の完成と合わせて一部暫定供用を予定しています。

引き続き港の拡張整備を実施していきます。

## 3. 平成16年度概算要求の内容

護岸（防波）（2）、泊地（-4.5m）、泊地（-5m）及び緑地の整備推進を図ります。また、道路（北2号）については平成16年度の完成を目指します。



魚津港の現況（平成15年4月撮影）



魚津港 イメージパース

# 漂砂対策と航路泊地の整備推進

## 金沢港：石川県金沢市

### 1. 事業の概要

金沢港では、沿岸漂砂により港内の水深が浅くなるため、毎年埋没浚渫を実施していますが、これを抑制するため、防砂堤の整備推進を図ります。

また、入港船舶の大型化が急速に進んでいる一方、現状の航路幅が狭いため、特に冬期において大型船の操船が難しい状況となっています。このため、航路を拡張し、大型船舶の航行安全の確保を図ります。

### 2. 事業の経緯

防砂堤は昭和63年に事業着手し、整備を進めています。

また、大浜航路(-10m)は幅員を200mから280mへ拡幅するために浚渫工事を実施するもので、平成12年度に事業着手し、平成17年度の完成を目指しています。

### 3. 平成16年度の実施内容

防砂堤は堤体工、上部工、基礎工を実施し、整備推進を図ります。また、大浜航路(-10m)は航路拡幅部の浚渫を行いその土砂は、金沢港金石地区で整備を進めている廃棄物埋立護岸内に投入します。



金沢港の現況（平成13年11月撮影）

# 多目的国際ターミナル[岸壁(-14m)(2)]の整備推進

## 敦賀港：福井県敦賀市

### 1．事業の概要

敦賀港への入港船舶の大型化と増大する港湾貨物に対処するため、鞠山南地区に大型岸壁を整備して港湾物流コストの削減を図ります。

### 2．事業の経緯

平成8年度より地盤改良工（サンドコンパクション工法）に着手、平成19年度の完成を目指しています。

### 3．平成16年度概算要求の内容

基礎工及び本体工（ケーソン製作、据付）等を行い引き続き整備推進を図ります。



敦賀港(鞠山南地区)多目的国際ターミナル イメージパース

# J R 北陸本線等連続立体交差事業(富山駅付近)着工準備

- 平成16年度から着工準備に取りかかります -

## 1. 事業の概要

### 1) 目的

J R 北陸本線等の富山駅付近の鉄道を高架化することにより、富山駅付近の鉄道と交差する道路の渋滞を解消し、都市交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図ります。

### 2) 計画概要

- ・事業主体 富山県
- ・区間 富山市明輪町<sup>あかりのまち</sup>～同市曙町<sup>あけぼのまち</sup>
- ・延長 約 2 km

## 2. 事業の経緯

平成15年度 連続立体交差事業調査(補助)

## 3. 平成16年度の実施内容

着工準備箇所として新規採択を受け、鉄道高架化のための設計等に着手します。



●富山駅周辺連続立体交差事業地区●



# J R 信越本線等連続立体交差事業(新潟駅付近)着工準備

- 都市計画決定に向けた設計等を進めます -

## 1. 事業の概要

### 1) 目的

新潟駅付近の鉄道（JR信越本線、白新線、越後線）を高架化することにより、新潟駅付近の2箇所の踏切除却、南北連絡道路を整備し、都市交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図ります。

### 2) 計画概要

- ・事業主体 新潟県
- ・区間 新潟市幸町～同市西馬越
- ・延長 約 2.5 km

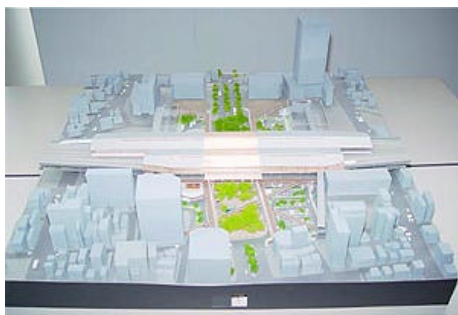
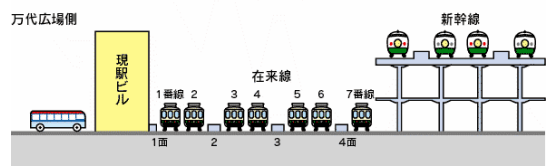
## 2. 事業の経緯

- 平成 12 年度 着工準備採択
- 平成 14 年度 駅舎・駅前広場コンペ実施

## 3. 平成 16 年度の実施内容

都市計画案作成のための設計等を進めます。

ホーム面数・番線数縮小イメージ  
4面7線



駅コンペ最優秀作品



新潟駅周辺整備基本構想図

# 都市計画道路 呉羽町袋線(富山大橋)整備推進

- 路面電車の複線化も行う富山大橋の架け替え -

## 1. 事業の概要

### 1) 目的

老朽化した現在の富山大橋を、路面電車の複線化を伴った広幅員の新しい橋に架け替え、富山市周辺の慢性的な交通渋滞の解消を図ります。

### 2) 計画概要

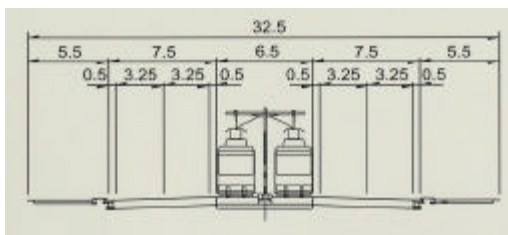
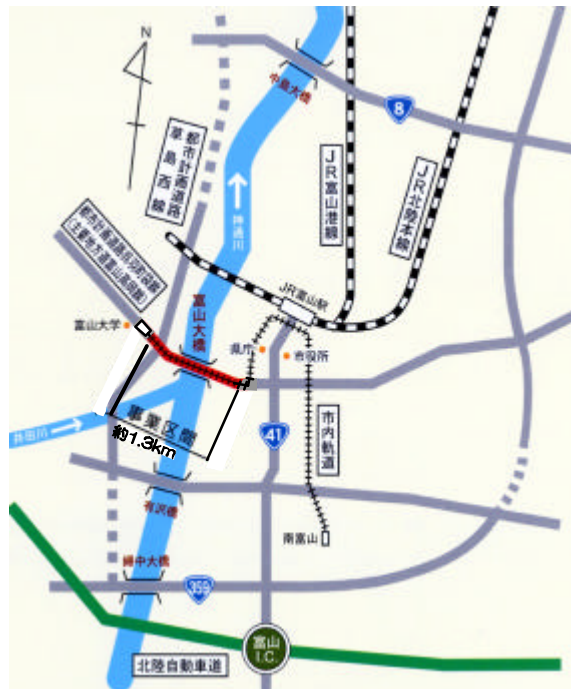
- ・事業主体 富山県
- ・区 間 富山市五福～同市安野屋
- ・延 長 約 1.3 km
- ・車 線 数 4車線

## 2. 事業の経緯

平成 11 年度 事業着手

## 3. 平成 16 年度の実施内容

橋の前後の用地取得を進めるとともに、平成 16 年度より「路面電車走行空間改築事業」としても採択を受け、路面電車の複線化を含む新しい富山大橋の設計を進めます。



橋の前後の横断面図



現在の富山大橋

# 都市計画道路 <sup>すずみしんじょう</sup> 鈴見新庄線 <sup>わくなみ</sup> (涌波工区) 整備推進

- 平成17年度の開通を目指します -

## 1. 事業の概要

### 1) 目的

「金沢外環状道路」の山側幹線の一部を形成し、金沢市都心部の通過交通の排除と都心部への交通の分散導入を図り、金沢都市圏の慢性的な交通渋滞の解消を図ります。

### 2) 計画概要

- ・事業主体 石川県
- ・区間 金沢市田上本町～同市大桑町
- ・延長 約 1.3 km
- ・車線数 4車線

## 2. 事業の経緯

平成8年8月 地域高規格道路の整備区間に指定  
平成9年度 事業着手

## 3. 平成16年度の実施内容

平成17年度の開通を目指し、涌波トンネル及び前後の高架橋等の工事を推進します。



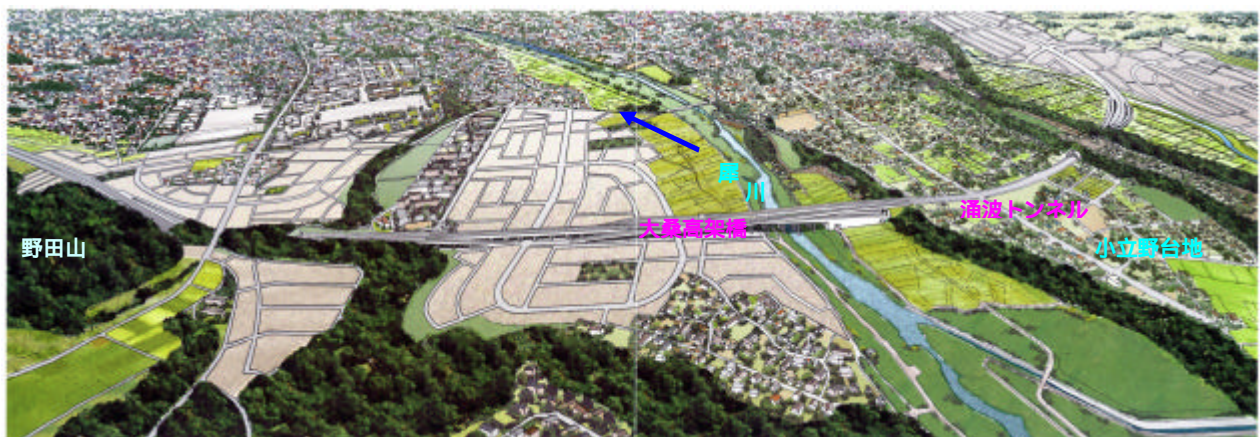
鈴見新庄線  
(涌波工区)



涌波トンネルから犀川を望む



涌波トンネルから浅野川を望む



完成予想図

# 東京税関新潟税関支署東港出張所庁舎

## - IT 国家の実現に資する官庁施設整備 -

### 1. 事業の目的

現在の庁舎は、平成11年に新潟県より新潟国際貿易ターミナルの一部を借用していたが、近年、東港における外国貿易船の入港増加及び輸入通関処理件数の著しい増加に伴って年々職員が増員されてきており、現在の庁舎では非常に狭隘な状況です。また、現在まで税関検査業務に必要な税関専用の貨物検査場が整備されていなかったため、業務の遂行に著しい支障をきたしていました。これらを解消するため、今回、貨物検査場と併せて庁舎を新営するものです。

庁舎建設地は、新潟県東港工業地帯に位置し、今年度末に稼働する予定のコンテナ貨物大型X線検査場に隣接して建設する予定であり、これにより税関検査業務の一層の効率化と迅速化が図られます。

### 2. 事業の経緯

平成16年度 設計・工事着手

平成17年度 工事完成予定

### 3. 平成16年度の要求内容

敷地面積 約 14,290<sup>m</sup>2 (県有地)

構造・規模 S-2 約 2,100<sup>m</sup>2

平成16年度は、設計に着手・完了させるとともに、建設工事に着手します。

